

現地開催のみ
ワークショップ
への事前申込は
不要です。
どなたでもどうぞ！

みんなで考えよう！

共に育ち合えるしなやかな 【レジリエンスの高い】職場環境を目指して

コロナ禍を踏ん張って活動をしてきた私たち。地域に責任を持つ保健師として、地域住民と共に歩む、ヘルスプロモーションの理念に基づいた健康づくりや新たな感染症が発生した際の経験を超えた取組など、改めて公衆衛生における保健師活動の重要性について注目されました。

保健師を取り巻く環境も一人職場や分散配置など変化している中で、これからの時代に対応していくために必要な保健師のコアとなる根っこの部分は何か？年代、地域、分野を超えてみんなで考え、語りましょう！

【日時】 令和6年1月6日(土)
13時30分～14時50分

【会場】 北九州国際会議場内 21会議室
(JR小倉駅(北口)から徒歩5分)

【挨拶】 全国保健師長会 会長 松本 珠実

【内容】

I 講義 「今後求められる保健師像と人材育成について
～レジリエンスの高い保健師の育成を目指して～」

講師：日本赤十字看護大学 さいたま看護学部
教授 成木 弘子 氏

II 意見交換

「共に育ちあえるレジリエンスの高い職場環境を目指して取り組めること」

会場へのアクセスはこちら



☆ワークショップ参加には、
第12回日本公衆衛生看護学会学術集会の参加申込が必要です。
詳細は学会ホームページをご覧ください。

⇒ <https://japhn12.yupia.net>

当日は、直接ワークショップ会場にお集まり
ください。全国保健師長会の会員に限らず、どなたでも
参加できます。

